



○上○

倉吉パークスクエアを

中心に鳥取県中部で6月7、8日、「第14回SUN・IN未来ウオーク」が開催される。3年前に「日本マーチングリーグ」に加盟し、全国や海外からの参加者が増え、2日間で延べ3千人が参加する全国屈指の規模になった。多彩なコース設定で誰もが参加できるのが同ウオークの魅力。2回にわたって大会初日と2日目のおすすめのコースを紹介する。初日は「赤瓦・白壁土蔵群コース」(5キロ)。

「まず歩いてみよう」という人におすすめなのがこのコース。「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選出された。これぞ倉吉といっしょのエリアだ。

### 初日のおすすめ「赤瓦・白壁土蔵群コース」



倉吉パークスクエアを

スタート後、街路樹に覆われた市役所通りを西へ向かって明倫地区へ。有形文化財に指定されて

コース上には、鳥取池田藩城代家老・荒尾志摩の菩提寺でもある満正寺があり、境内では直径8メートルの巨大星古盤を使った占いができる。

一ス上には、高田酒造や豊田家住宅、昭和時代の玩具や家具などを展示している倉吉レトロ館(旧マスター大正、昭和と時代の面影をそれぞれに残しながら、人の生活が息づく美しい街並みが続く。

そして、白壁土蔵群に到着。玉川に架けられた石橋や、赤瓦に白いしつぷい壁の落ちついた風情のある街並みを歩くと、時間がゆっくり流れていくのが感じられる。5キロの中にこれだけの見どころがあるのがこのコースの魅力だ。

体力に自信のある人は、長さが倍の「はるかなまち倉吉コース」(全長10キロ)がおすすめ。22、40キロのコースもある。体力に合わせてコースを選ぼう。

高田酒造(国登録有形文化財)。コース周辺には見どころがたくさん。ぜひ寄り道してみよう。

# これぞ倉吉レトロエリア